

サイ



「私達が実験を始めた当時、
遺伝子組み換え物質の生物の種への影響は、
何一つ公表されていなかった。
人間がもう食べているというのに。
人間をモルモットに使ってはならない」
(アーパッド・プシュタイ)

遺伝子組み換え食品の危険性と環境への影響を公表した2人の科学者は、産業界からどんな攻撃を受けたのか

エン

長編ドキュメンタリー

Scientists under Attack

たねと生き物の未来

遺伝子組み換えと食の安全



最初に市場に出た遺伝子組み換え食品はトマトだった

ティ

「科学者を縛るのは、権力による妨害よりも
むしろその良心の限界だ」
(イグナシオ・チャペラ)



スト

遺伝子組み換えと原発・放射能の問題はとてもよく似ている。
ともに、生命と物質の「核」を操作しようとする。
コントロールできないまま環境に放たれ、生命を脅かす。
遺伝子組み換えされた大豆、トウモロコシ、菜種……
私たちは選ぶことができない。
健康障害はあとになって現れる。因果関係は立証できない。
成長期の子ども、これから生まれてくる子どもに影響が大きい。
科学技術はいつたどこに向かうのか……
映画『サイエンティスト』は、私たちに問いかけます。



(インディー・フェスティバル2010 最優秀賞) (カンザス国際映画祭2010 トップ10) (アーパ映画祭2010 AT&T環境保全賞) (マーベリック映画賞2010 長編ドキュメンタリー賞) (サルズ2011 ジャーナリスト賞)

原題: Scientists under Attack 攻撃される科学者たち/監督:ベルトラム・フェアハーク/製作:デンクマル・フィルム/ドイツ/2010年/88分/配給:小林大木企画